

出雲市中小企業景況調査報告書

〈2024年4～6月期〉

1. 調査期間 令和6年7月3日(水)～令和6年7月19日(金)

2. 調査対象企業 出雲市内事業所 180社 回答数 176社 回答率 97.8%

業種	出雲商工会議所管内		平田商工会議所管内		出雲商工会管内		斐川町商工会管内		合計	
	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数
建設業	13	13	4	4	4	4	4	4	25	25
製造業	18	17	7	7	6	5	5	5	36	34
卸売業	9	9	2	2	3	3	3	3	17	17
小売業	23	23	9	9	8	8	9	9	49	49
サービス業	27	27	8	7	9	8	9	9	53	51
合計	90	89	30	29	30	28	30	30	180	176

3. 調査実施機関 出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会

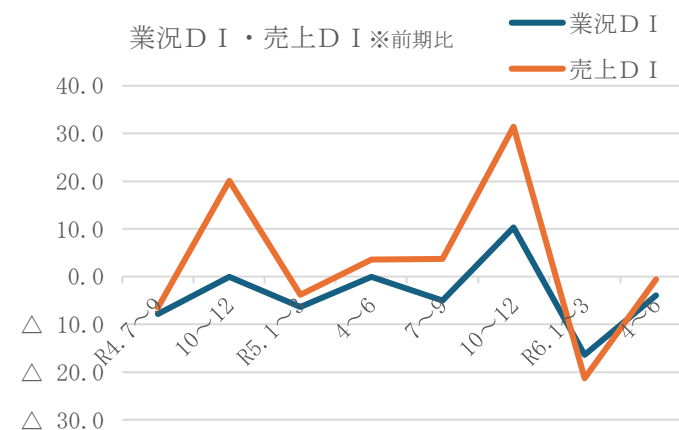
今期(2024年4～6月)の概要

本調査は、出雲商工会議所が平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会と共同で市内事業所から調査対象事業所 180 社を選定し実施しています。

※D I (業況判断指数)とはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略
D I = 「増加」「好転」したなどとする企業割合 - 「減少」「悪化」などとする企業割合

概況

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年1～3月)比	△ 4.0	△ 16.4	12.4
	前年同期(2023年4～6月)比	△ 7.6	△ 4.8	△ 2.8
	来期(2024年7～9月)見通し	△ 12.9	△ 11.6	△ 1.3
売上D I	前期(2024年1～3月)比	△ 0.6	△ 21.3	20.7
	前年同期(2023年4～6月)比	2.9	△ 2.4	5.3
	来期(2024年7～9月)見通し	△ 10.5	△ 15.5	5.0
設備投資	今期(2024年4～6月)実施	38.1	44.0	△ 5.9
	来期(2024年7～9月)計画	37.8	36.8	1.0



主な内訳… 機械・備品、車両運搬具、OA機器26.4%

主な内訳… 車両運搬具31.5% 機械・備品28.8%

経営上の問題点について以下を1位にあげる事業所割合

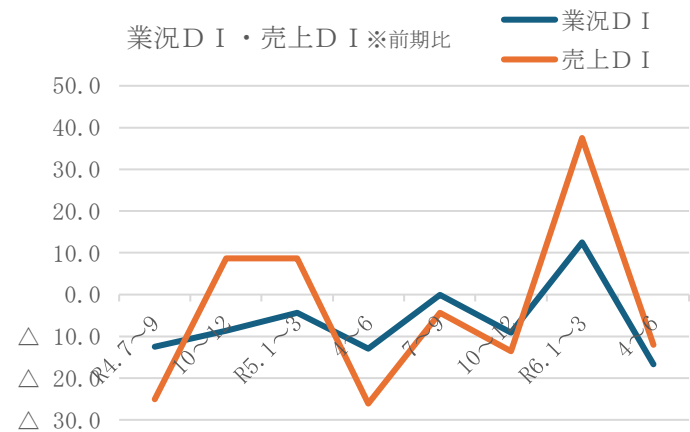
需要の停滞、受注減少	35.6%	37.8%	△ 2.2%
従業員の確保難	19.0%	17.1%	1.9%

依然として物価高騰による消費の低迷や仕入価格の上昇、諸経費の増加が経営を圧迫しているとの回答がほとんどの業界でありました。結果、今期の業況D I・売上D Iは前期比・来期の見通しともに悪化となりました。しかしながら、売上D Iは前年同期比で2.9と唯一プラスに転じました。経営上の問題点については、前回同様「需要の停滞、受注減少」が3割を超え、「従業員の確保難」と「材料(原材料)等仕入価格の上昇」がおおよそ2割となりました。「従業員の確保難」を経営上の問題とする事業所は近年増えてきており、特に建設業とサービス業で顕著となっています。

業種別景況調査の主要D I

1. 建設業

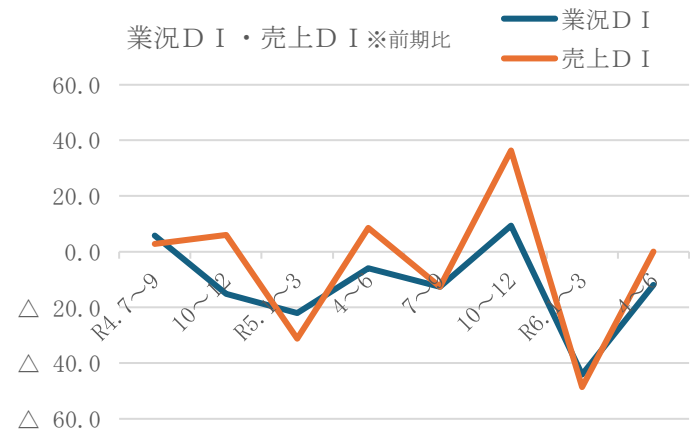
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年1～3月)比	△ 16.7	12.5	△ 29.2
	前年同期(2023年4～6月)比	△ 20.8	4.2	△ 25.0
	来期(2024年7～9月)見通し	△ 16.7	△ 25.0	8.3
売上D I	前期(2024年1～3月)比	△ 12.0	37.5	△ 49.5
	前年同期(2023年4～6月)比	△ 28.0	0.0	△ 28.0
	来期(2024年7～9月)見通し	△ 12.0	△ 29.2	17.2



公共工事等の大型案件の受注が減少したとの声が多く、業況D I・売上D Iともに前期比・前年同期比・来期の見通しは悪化となりました。加えて、物価高騰により新築住宅・リフォームの受注が減少しているとの声も寄せられています。

2. 製造業

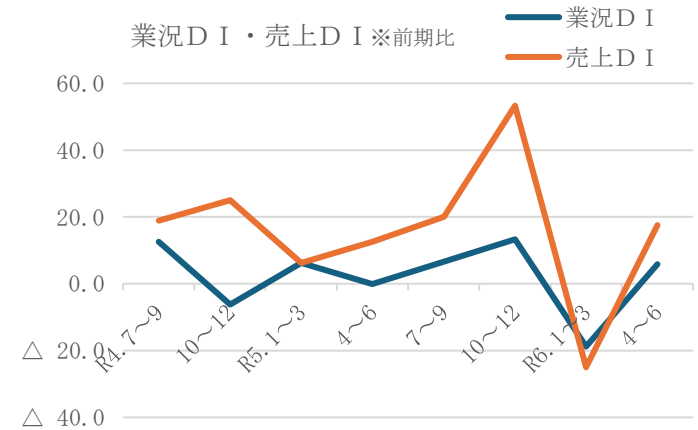
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年1～3月)比	△ 11.8	△ 44.1	32.3
	前年同期(2023年4～6月)比	△ 14.7	△ 44.1	29.4
	来期(2024年7～9月)見通し	△ 8.8	△ 26.5	17.7
売上D I	前期(2024年1～3月)比	0.0	△ 48.6	48.6
	前年同期(2023年4～6月)比	11.8	△ 34.3	46.1
	来期(2024年7～9月)見通し	△ 5.9	△ 17.1	11.2



依然として物価高騰による消費低迷と原材料等の値上げが続き、業況D Iは前期比・前年同期比・来期の見通しのいずれも悪化しました。一方、売上D Iは前期比で不変、前年同期比でプラスに転じました。

3. 卸売業

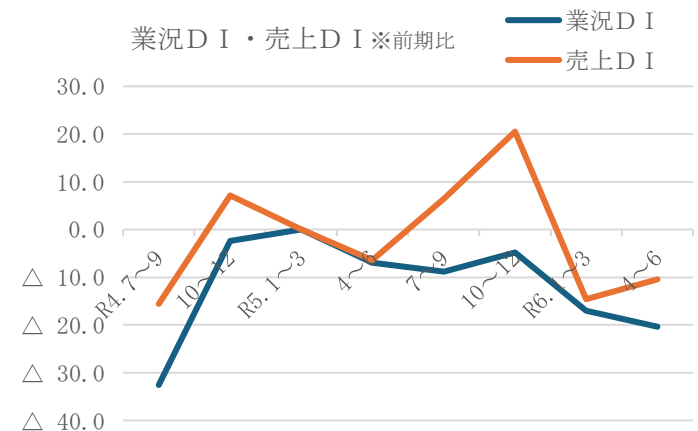
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年1～3月)比	5.9	△ 18.8	24.7
	前年同期(2023年4～6月)比	5.9	6.3	△ 0.4
	来期(2024年7～9月)見通し	0.0	△ 6.3	6.3
売上D I	前期(2024年1～3月)比	17.6	△ 25.0	42.6
	前年同期(2023年4～6月)比	23.5	31.3	△ 7.8
	来期(2024年7～9月)見通し	0.0	0.0	0.0



コロナ禍以前の水準に戻ったとの回答もあり、業況D I・売上D Iは前期比・前年同期比ともに好転となりました。また、来期の見通しは業況D I・売上D Iともに不変となっています。

4. 小売業

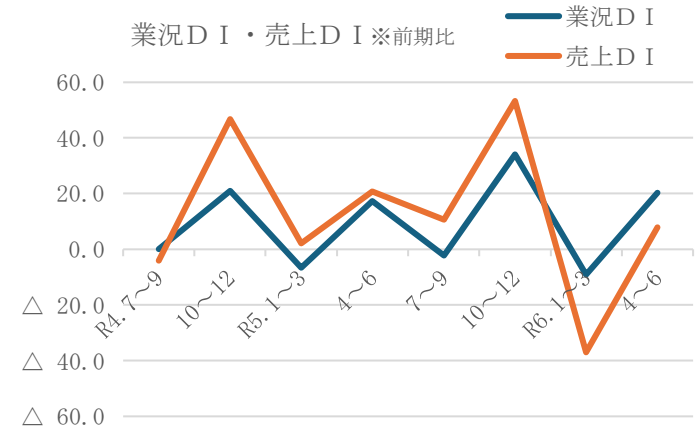
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年1～3月)比	△ 20.4	△ 17.0	△ 3.4
	前年同期(2023年4～6月)比	△ 6.3	△ 10.6	4.3
	来期(2024年7～9月)見通し	△ 19.1	△ 26.1	7.0
売上D I	前期(2024年1～3月)比	△ 10.4	△ 14.6	4.2
	前年同期(2023年4～6月)比	2.1	△ 12.5	14.6
	来期(2024年7～9月)見通し	△ 14.6	△ 44.7	30.1



円安と物価高騰による仕入価格の上昇が収まらず、業況D Iは前期比・前年同期比で悪化、売上D Iは前期比で悪化となりました。一方、コロナが5類に移行したばかりの前年同期と比べ、今期売上D Iはプラスに転じました。

5. サービス業

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年1～3月)比	20.4	△ 9.1	29.5
	前年同期(2023年4～6月)比	△ 2.0	22.7	△ 24.7
	来期(2024年7～9月)見通し	△ 12.2	20.5	△ 32.7
売上D I	前期(2024年1～3月)比	8.0	△ 37.0	45.0
	前年同期(2023年4～6月)比	5.9	19.6	△ 13.7
	来期(2024年7～9月)見通し	△ 12.5	17.4	△ 29.9



今期は観光シーズンの到来など季節要因から業況D I・売上D Iは前期比で好転となりました。一方、物価高騰による経費の増加や消費低迷のほか、従業員の高齢化、人材不足、後継者不足など人材確保に苦慮する声が多く寄せられました。

設備投資動向		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	主な内訳や最も割合が高い設備
全業種	今期(2024年4～6月)実施	38.1%	44.0%	△ 5.9%	機械・備品、車両運搬具、OA機器26.4%
	来期(2024年7～9月)計画	37.8%	36.8%	1.0%	車両運搬具31.5% 機械・備品28.8%
建設業	今期(2024年4～6月)実施	55.6%	56.3%	△ 0.7%	車両運搬具 40.0%
	来期(2024年7～9月)計画	51.9%	44.4%	7.5%	車両運搬具 50.0%
製造業	今期(2024年4～6月)実施	50.0%	47.4%	2.6%	機械・備品 26.3%
	来期(2024年7～9月)計画	36.1%	38.5%	△ 2.4%	機械・備品 61.5%
卸売業	今期(2024年4～6月)実施	23.5%	6.7%	16.8%	OA機器 100.0%
	来期(2024年7～9月)計画	29.4%	25.0%	4.4%	建物 40.0%

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	最も割合が高い設備	
小売業	今期(2024年4～6月)実施	33.3%	52.7%	△ 19.4%	機械・備品	33.3%
	来期(2024年7～9月)計画	32.7%	35.8%	△ 3.1%	機械・備品	27.8%
サービス業	今期(2024年4～6月)実施	30.2%	35.8%	△ 5.6%	機械・備品	31.3%
	来期(2024年7～9月)計画	39.7%	36.0%	3.7%	車両運搬具	34.8%

経営上の問題点

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
全業種	1位	需要の停滞、受注減少	35.6%	37.8% △ 2.2%
	2位	従業員の確保難	19.0%	17.1% 1.9%
建設業	1位	需要の停滞、受注減少	45.8%	45.8% 0.0%
	2位	従業員の確保難	33.3%	33.3% 0.0%
製造業	1位	需要の停滞、受注減少	48.5%	54.3% △ 5.8%
	2位	材料(原材料)等仕入価格の上昇	21.2%	8.6% 12.6%
卸売業	1位	材料(原材料)等仕入価格の上昇	31.3%	26.7% 4.6%
	2位	需要の停滞、受注減少	31.3%	40.0% △ 8.7%
小売業	1位	需要の停滞、受注減少	33.3%	39.1% △ 5.8%
	2位	材料(原材料)等仕入価格の上昇	17.8%	21.7% △ 3.9%
サービス業	1位	需要の停滞、受注減少	24.4%	18.2% 6.2%
	2位	従業員の確保難	22.2%	20.5% 1.7%

詳細は業種別景況を参照してください。